

1. 意 見

天塩川水系河川整備計画 原案に賛成します。

地球の温暖化が要因の一つとされる異常気象は、近年、大雨や暴風等により農林水産業に大きな被害をもたらしています。

下川町では特に平成16年の台風や、昨年の低気圧により森林への被害が著しく、森林の持つ公益的機能が失われており、その機能の回復には50年、100年という時間を要することは言うまでもありません。

天塩川流域全体から見ても、森林の持つ保水力や、水質の浄化機能はまだ十分な状況とは言えず、流域の治水機能を高めるうえでも、原案の河川整備計画に沿った事業の推進を強く求めます。

併せて、この河川整備計画に補強して頂けるなら、流域の国有林や道有林も含めた民有林の森林整備推進に向けて、北海道開発局からも林野庁や北海道府に對し要請をして頂くとともに、森林整備の必要性を河川整備計画に盛り込んで頂きたいと考えます。それらが全体として進むことで、天塩川流域の治水がより確かなものとなり、地域産業の発展につながるものと確信しています。